＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	あいち木の家
グループの名称	三河材でつくる木を活かす家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0576-0486

（グループ代表者）

代表者名	峰野　成彦　代表者印
代表者所属先	株式会社杉生
代表者所在地	愛知県新城市矢部字土取10番地2
代表者電話番号	0536-24-1530

（グループ事務局）

事務局事業者名	住宅相談センター建築士事務所
事務局担当者名	川島　勝久　印
事務局郵便番号	450-6321
事務局所在地	愛知県名古屋市中村区名駅JPタワー名古屋21階
事務局電話番号	052-380-6763
事務局FAX	052-937-6625
事務局担当者E-mail	k-kawa@za2.so-net.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	あいち木の家
２．グループの名称(必須)	三河材でつくる木を活かす家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0576-0486
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県・静岡県・三重県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	峰野　成彦
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社杉生
８．グループ代表者所在地(必須)	愛知県新城市矢部字土取10番地2
９．グループ代表者電話番号(必須)	0536-24-1530
１０．グループ事務局事業者名(必須)	住宅相談センター建築士事務所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	川島　勝久
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	450-6321
１３．グループ事務局所在地(必須)	愛知県名古屋市中村区名駅JPタワー名古屋21階
１４．グループ事務局電話番号(必須)	052-380-6763
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	052-937-6625
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	k-kawa@za2.so-net.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	13	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	あいち認証材	愛知県三河地域	愛知県産材認証機構認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	できるだけ未経験施工事業者が、1棟以上補助金利用できることを目指すが、交付申請確定したものからを優先とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型									
		採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
		採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
23	Ⅰ － 1	東栄町森林組合		449-0214	愛知県北設楽郡東栄町本郷南万場14番地の1	0536-76-0531
23	Ⅰ － 2	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
23	Ⅰ － 17	株式会社東海林材市場		441-8001	愛知県豊橋市野田町字野田114番1	0532-31-1151
23	Ⅰ － 22	愛知県森林組合連合会		460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内3丁目5番16号	052-961-9156
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
23	Ⅱ － 3	株式会社杉生		441-1301	愛知県新城市矢部字土取10番地2	0536-24-1530
23	Ⅱ － 4	有限会社丸〆製材所		441-1621	愛知県新城市下吉田字五反田12番地の1	0536-34-0023
23	Ⅱ － 5	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	愛知県新城市富岡字東門沢90番地	0536-24-5050
23	Ⅱ － 6	株式会社山幸材木店		441-1634	愛知県新城市長篠字西野野3番地	0536-32-0135
23	Ⅱ － 7	昭典木材株式会社		441-1621	愛知県新城市下吉田字紺屋平15番地の1	0536-34-0013
23	Ⅱ － 8	新城製材株式会社		441-1335	愛知県新城市富岡字向小吹58番地	0536-26-1023
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
23	Ⅲ － 2	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
23	Ⅲ － 3	株式会社杉生		441-1301	愛知県新城市矢部字土取10番地2	0536-24-1530
23	Ⅲ － 7	昭典木材株式会社		441-1621	愛知県新城市下吉田字紺屋平15番地の1	0536-34-0013
23	Ⅲ － 9	大森木材株式会社		441-1338	愛知県新城市一鍬田字道目記1番18	0536-26-1670
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
23	Ⅳ － 2	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
23	Ⅳ － 5	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	愛知県新城市富岡字東門沢90番地	0536-24-5050
23	Ⅳ － 9	大森木材株式会社		441-1338	愛知県新城市一鍬田字道目記1番18	0536-26-1670
23	Ⅳ － 10	株式会社東海プレカット		490-1444	愛知県海部郡飛島村木場1丁目17番地	0567-55-3580
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
23	Ｖ － 11	株式会社 ほるくす		444-2424	愛知県豊田市足助町宮平２４番地1	0565-62-2303	○	
23	Ｖ － 13	あがた建築設計室		441-1362	愛知県新城市平井字原125番地の5 Sビル1F	0536-23-8055	○	
23	Ｖ － 14	住宅相談センター建築士事務所		450-6321	愛知県名古屋市中村区名駅JPタワー名古屋２１階	052-380-6763	○	
23	Ｖ － 15	福井徹也建築設計事務所		472-0021	愛知県知立市逢妻町桜7-38	0566-81-8385	○	
23	Ｖ － 16	遊眠堂建築工房		458-0012	愛知県名古屋市緑区久方3-14 はなぶさビル1F-B	052-800-9025		○
23	Ｖ － 18	篠宮建築設計事務所		441-1377	愛知県新城市宮ノ西2番地13	0536-23-4834	○	
23	Ｖ － 19	住生活環境研究所 福田設計		460-0026	愛知県名古屋市中区伊勢山2丁目11番13号 サイドビル401号	052-253-9762	○	
23	Ｖ － 21	一級建築士事務所 木ぐみ舎		487-0025	愛知県春日井市出川町2-10-19	0568-70-2146	○	
23	Ｖ － 24	有限会社有吉住宅		471-0013	愛知県豊田市高上１丁目１４－８	0565-80-0771	○	
23	Ｖ － 25	清島建築研究室		465-0054	愛知県名古屋市名東区高針台３丁目１０８番地の２	052-702-8749	○	
23	Ｖ － 27	Tree工房		441-1343	愛知県新城市野田字堤上2-8	0536-23-8370	○	
23	Ｖ － 28	オダ工務店株式会社		443-0038	愛知県蒲郡市拾石町土取15番地8	0533-67-1618	○	
23	Ｖ － 30	青山建設株式会社		440-0812	愛知県豊橋市東新町２４５	0532-54-6385	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
23	Ⅵ - 11	75518	株式会社 ほるくす		444-2424	愛知県豊田市足助町宮平24番地1	0565-62-2303	○	
23	Ⅵ - 12	75926	石黒建築		440-0086	愛知県豊橋市下地町字橋口99番地	0532-55-1740	○	
23	Ⅵ - 23	76007	鳳峰建設株式会社		441-1616	愛知県新城市井代字林10-3	0536-32-1408	○	
23	Ⅵ - 24	76123	有限会社有吉住宅		471-0013	愛知県豊田市高上1丁目14－8	0565-80-0771	○	
23	Ⅵ - 29	75504	株式会社 アーキネット		491-0817	愛知県一宮市千秋町天摩字北野12番地	0586-82-3411	○	
23	Ⅵ - 30	75922	青山建設株式会社		440-0812	愛知県豊橋市東新町245	0532-54-6385	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
23	Ⅵ － 11	75518	株式会社 ほるくす	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 12	75926	石黒建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 23	76007	鳳峰建設株式会社	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 24	76123	有限会社有吉住宅	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 29	75504	株式会社 アーキネット	1 戸	6 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 30	75922	青山建設株式会社	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
23	Ⅷ － 20	株式会社住宅相談センター		450-6321	愛知県名古屋市中村区名駅JPタワー名古屋21階	052-380-6763
23	Ⅷ － 26	サークレッジ株式会社		453-0053	愛知県名古屋市中村区中村町9-64-2	052-411-5440
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）あいち木の家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県・静岡県・三重県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）三河材でつくる木を活かす家づくりの会	（結成年）2015　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0576-0486	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域材住宅対象エリアの愛知県・静岡県・三重県は、東海・東南海地震の危険性が指摘されている地域です。長寿命型を利用する場合は、地震対策として、長期優良住宅建築計画に係る技術的審査において、耐震等級3の適合を確認する。 高度省エネ型を利用する場合は、耐震等級2相当の耐震性確保（推奨）を目指すものとする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	勾配屋根で軒を深くし、南面に掃出し窓を設け、光と通風に配慮した造りを基本とします。しかし、建設地別の環境や地形、建築条件、そして建築主の要望によっては、適宜必要条件に配慮した造りとする。また、住宅が高気密化する傾向にあることと、この地域が夏は高温多湿となる温暖地であることに配慮し、湿気排出機能を重視した家づくりを行うことが、家の長寿命化に非常に大切なことと考えます。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域材の質感、色艶、香りや、木の調湿効果など、地域材を利用することにより、木の特性・木の良さが感じられる住空間を、住戸内に設ける。	○
④ ①～③の背景	最近の家づくりでは、完成時を迎えた段階では、何造か特定できない家が増えています。そんな中、当会では、省エネで、高寿命で、耐震性の高い、「木の家らしい家」を提供していけるよう努力をしていきたいと考えています。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	愛知県三河産の良質な地域材（杉・ヒノキ・サワラ・ケヤキ等）を構造材から端柄下地材、板材、造作材、建具材などに利用し、できる限り地域材率の高い家づくりを目指します。木材の産地から近いエリアで木材消費をすることを大切にします。地産地消が進めば、山側の地域の活性化や、運輸経路の短縮から二酸化炭素の削減にも貢献できるものと考えます。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：要構造材については、柱を120角・105角を標準寸法とし、梁桁材についても、120巾材・105巾材を標準寸法として利用する。（ただし、太材や丸太材利用は、妨げない。）	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：会の本部事務局ができるだけ早い段階で地域材の需要計画の情報を得ることにより、原木丸太の調達から製材・乾燥・加工工程の計画を立てることにより、安定的な供給体制を目指します。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容：	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：交付申請前に、図面にて、共通ルールの確認検査を行う。 主要構造材の納材前に、監理者立会いによる材料検査を行う。 完成時に、会の現場検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：木材使用量の把握の精度を確保するため、各部材ごとの形状で木拾い表を作成する。（特別な場合を除き、材積の一式合計数量拾いはしない。）	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：最近では、各所で、木造住宅の設計施工に係る勉強会・講習会が開催されています。構成員同士の情報発信を密にし、積極的に勉強会・講習会に参加し、各構成員の技術の研さんを行う。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：すでに導入済みの会社もあるが、週休２日制導入への検討中のところもあり、経験交流や学習会などで取組みの研究を促す。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：資格手当を実施している会社もあるが、検討中もあり、経験交流や学習会などで取組みの研究を促す。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：多くの会社は社会保険に加入の徹底の取組みがされているので、引き続き、経験交流や学習会などで加入を促す。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：健康診断の取組みと講習会等への参加取組みがあり、今後も講習会等への参加を促進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		国内の地域材活用の一つとして、国産構造用合板が上げられます。現状においては、流通ルートや供給量が限られていたりする問題がありますが、地域の供給体制が整ってくれば、利用できる部分において、積極的にその利用を促進していきたいと考えています。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－2＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木の家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県・静岡県・三重県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）三河材でつくる木を活かす家づくりの会	（結成年）2015　年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0576-0486	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の中で作成された維持保全計画や、長期優良住宅以外でも、それに準じて作成された維持保全計画にのっとり、担当施工者が住宅履歴情報の蓄積を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の中で作成された維持保全計画や、長期優良住宅以外でも、それに準じて作成された維持保全計画にのっとり、担当施工者が管理点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：本部事務局をおく株式会社杉生にて、年2回の「山の見学会」を実施し、建築主さんに、地域材に触れて、理解を深める場を設けている。また、希望により、住宅建築に係る相談を受け付けている。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：会の中で、木の家のメンテナンスのための情報交換会を開催し、会員相互のメンテナンスの技術の向上に努める。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：共通ルールの説明会と、長期優良住宅・認定低炭素住宅・ゼロエネルギー住宅の技術研修会を会の事務局の主催にて行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ加盟各社が、長期優良住宅等の認定取得ができる様に研鑽する。また、原木丸太の供給及び製材状況の情報伝達を密にし、需要状況に対応できる供給体制づくりを進めていく。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　7		今年度の参加目標人数　2	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　5		今年度の参加目標人数　2	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会予定について、事務局から構成員に情報発信を行う。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木の家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県・静岡県・三重県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）三河材でつくる木を活かす家づくりの会	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0576-0486	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・地域材は、「あいち認証材」とし、主要構造材（柱・梁・桁・土台）に80%以上使用する。 ・内部の床、壁、天井等の一部に板材（地域材）を使用し木の家の良さをデザインする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材については、三河で産出された原木を、地元の構成員で製材から流通まで担っています。余計な代理店は入っていない流通ルートを確保し、木材価格を抑える体制としています。また、構造材から、端柄・下地材、板材、造作材、建具材に至るまで、地元で供給体制を整えています。家づくりが成就した折には、消費者に、木の良さを感じていただきやすい地域材となっています。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：実際の家づくりの現場進捗において地域材が枯渇する状況に陥らないよう、事前に、木材在庫量の事前確認を行い、本部事務局に情報を集約し、需要と供給のバランスを取るようにする。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある → 内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　枚	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数：　坪	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：軒の出を活用した勾配屋根の家を基本とする。（ただし、建築主の要望に沿う場合は除くものとする）	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：夏の風通しの良い、開放的な間取りを取り入れる。（ただし、建築主の要望に沿う場合は除くものとする）	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：街並みの中で、木の家らしくない、周りから異様に突出するようなデザイン・色使いは避ける。（ただし、建築主の要望に沿う場合は除くものとする）	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：杉・ヒノキ・サワラ・ケヤキなどを表し使いし、木の質感・素材感を感じられる造りを取り入れる。（ただし、建築主の要望に沿う場合は除くものとする）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		長寿命型を利用する場合は、長期優良住宅の認定取得時に、耐震等級は等級3（グレードアップ）に適合することを確認する。	◎

カ．その他

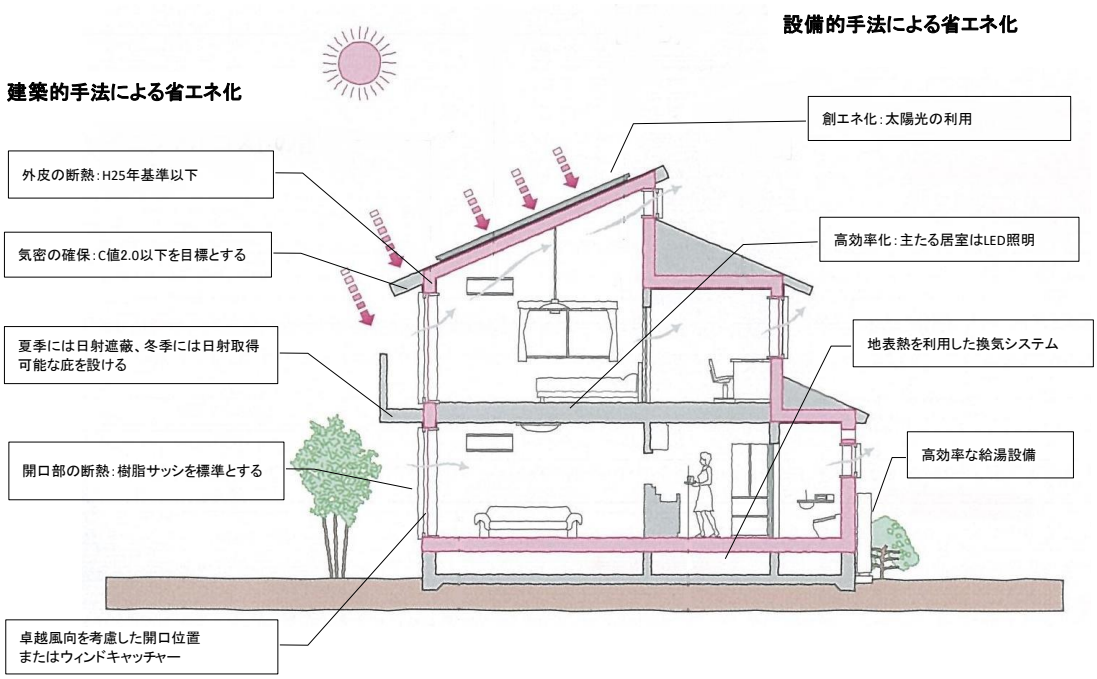
【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あいち木の家	（地域型住宅供給対象地域）愛知県・静岡県・三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）三河材でつくる木を活かす家づくりの会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0576-0486	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。



※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。